



こだわりの品質を、すべてはお客様のために。

ファーストコーポレーション株式会社

2022年5月期（第11期）

決算説明資料

2022年7月15日

東京証券取引所 プライム市場 コード1430

2022年5月期（第11期） 決算説明資料 目次

1. 用地成約と手持不動産の状況	P 3
2. 請負工事の状況	P 4
3. 受注の状況	(1) 受注実績 P 5
	(2) 受注推移と新規顧客の状況 P 6
4. 当期業績の概況	(1) 損益の状況 P 7
	(2) 売上総利益の状況 P 8
	(3) 貸借対照表（要約） P 9
	(4) キャッシュ・フロー計算書（要約） P 10
5. 利益還元方針等	P 11
6. 参考資料	(1) 分譲マンションの市況 P 12
	(2) 分譲マンション販売価格の状況 P 13
	(3) 建設コスト P 14
	(4) マンション建設に関する各分野の状況 P 15
7. ウェルビーイングシティ構想	(1) ウェルビーイングシティ構想とは P 16
	(2) マンションブランド「CANVAS」 P 17

1. 用地成約と手持不動産の状況

第11期 成約案件

区分	所在地	地積	当期仕入	当期売却	企画
事業用地	神奈川県相模原市緑区	7,774.41 m ²	2021.7月	2021.7月	分譲マンション
	神奈川県横浜市港北区	1,780.72 m ²	2021.12月	2021.12月	分譲マンション
	神奈川県相模原市南区	2,518.48 m ²	2022.3月	2022.3月	分譲マンション
	東京都北区	142.07 m ²	2022.3月	2022.4月	売却
	愛知県名古屋市中区	268.55 m ²	2021.11月	未定	売却
自社開発	東京都文京区	457.47 m ²	取得済	2021.6月	商業施設（千石ファーストビル）
	東京都墨田区	407.01 m ²	取得済	2022.5月	賃貸マンション（ヴェリオ両国）
	福岡県福岡市博多区	244.65 m ²	取得済	2022.4月	オフィスビル

※共有持ち分売却
※共有持ち分売却

第11期 期末手持不動産の状況

区分	所在地	現況	企画
再開発	群馬県前橋市	施工中	超高層複合施設
	神奈川県横浜市緑区	再開発予定用地	未定
	青森県弘前市	再開発予定用地	未定
土地建物	千葉県千葉市中央区	リーシング中	売却
土地	愛知県名古屋市中区	商談中	売却
共同事業	神奈川県横須賀市	完成物件、分譲中	分譲マンション
	東京都稲城市	完成物件、分譲中	アクティブ・シニア向け分譲マンション
	東京都八王子市	施工中	分譲マンション（ウェルビーイング住宅：CANVAS南大沢）
	千葉県千葉市中央区	既存建物解体完了	分譲マンション
	神奈川県横浜市鶴見区	施工中	分譲マンション
	神奈川県藤沢市	施工中	分譲マンション
	神奈川県横浜市港北区	既存建物解体中	分譲マンション
	神奈川県相模原市南区	建物プラン検討中	分譲マンション

2. 請負工事の状況

第11期 請負工事の状況

物件名	所在地	造注/ 再開発	現況	着工	引渡(予定)	22/05期				23/05期				24/05期				
						1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
ハウス上中里	東京都北区	造注	竣工引渡済	2020.1月	2022.1月	→												
Brillia志木Garden	埼玉県新座市		施工中	2020.11月	2023.3月	→												
リビオ蒲田ザ・ゲート	東京都大田区		竣工引渡済	2020.4月	2022.3月	→												
クレヴィア小杉御殿町	神奈川県川崎市中原区		竣工引渡済	2020.5月	2021.11月	→												
(仮称)千葉駅東口西銀座B地区優良建築物等整備事業 施設建築物新築工事	千葉県千葉市中央区	造注	建物解体完了 既存杭引抜中	2022.11月	2026.3月	→				→								
千代田区三番町6番5計画に伴う既存建物解体撤去工事	東京都千代田区		引渡済	2020.11月	2021.6月													
JR前橋駅北口地区第一種市街地再開発事業 施設建築物建設工事	群馬県前橋市	再開発	施工中	2020.11月	2024.3月	→				→								
ヴェレーナ北大宮レジデンス	埼玉県さいたま市北区		竣工引渡済	2020.12月	2022.2月	→												
Brillia志木Place	埼玉県朝霞市		竣工引渡済	2020.11月	2022.3月	→												
ハウス湘南台	神奈川県藤沢市		施工中	2021.1月	2022.6月	→												
CANVAS南大沢	東京都八王子市	造注	施工中	2021.3月	2022.11月	→												
センチュリー西八王子パークヒルズ	東京都八王子市		竣工引渡済	2021.3月	2022.3月	→												
ジオ杉並松庵	東京都杉並区		施工中	2021.2月	2022.8月	→												
リビオレゾン横浜鶴見ステーションサイト	神奈川県横浜市鶴見区	造注	施工中	2021.6月	2023.2月	→												
クラウド立川錦町	東京都立川市		施工中	2021.6月	2023.3月	→												
ハウス平塚	神奈川県平塚市		施工中	2021.8月	2023.7月	→												
サンクレイドル桜街道レジデンス	東京都東大和市		施工中	2022.1月	2023.3月			→										
ルピアカート草加グリーンヴィラ	埼玉県草加市		施工中	2022.1月	2023.3月			→										
ルピアカート南流山	千葉県流山市		施工中	2022.1月	2023.3月			→										
ハウス藤沢	神奈川県藤沢市	造注	施工中	2022.4月	2024.2月			→										

3. 受注の状況（1）受注実績

当期受注の概要

- ・ 当期受注計画 7 件に対し実績は 6 件、うち造注案件は 1 件、一般請負は 5 件
- ・ 造注のうち大型案件 1 件は、補助事業（優良建築物等整備事業）として入札手続きにより当社が落札内定者に決定済、請負契約締結は第12期にずれ込み

施設計画：複合施設（共同住宅、店舗、保育施設、駐車場）、地上23階、地下1階、80.29m

受注実績

単位：百万円

	18/05期		19/05期		20/05期		21/05期		22/05期		前期比
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	計画	実績	
受注額	10件 20,951	7件 13,032	62.2%	9件 14,323	109.9%	10件 23,103	161.3%	7件 22,000	95.2%	6件 11,503	49.8%
内、造注方式 (比率)	5,530 26.4%	3,519 27.0%	63.6%	1,873 13.1%	53.2%	8,274 35.8%	441.8%	15,000 68.2%	181.3%	3,572 31.1%	43.2%
期末受注残高	20,592	17,805	86.5%	18,489	103.8%	26,272		-		21,489	

注) 1. 受注金額には、解体工事及び追加・小工事等を含んでおります。

2. 2022年5月期に受注予定としていた(仮称)千葉駅東口西銀座B地区優良建築物等整備事業施設建築物新築工事(旧 千葉市中央区富士見2丁目PJ)については、入札手続きを経て当社が落札内定者に決定しておりますが、請負契約締結が2022年10月予定(第12期)となったため、第11期受注実績には含めておりません。

受注内容 総戸数	934	559	632	850	970	504
平均戸数	93	80	70	106	139	84

3. 受注の状況（2）受注推移と新規顧客の状況

受注推移

		12/05期	13/05期	14/05期	15/05期	16/05期	17/05期	18/05期	19/05期	20/05期	21/05期	22/05期	累計
		第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	
合計	件数	6	8	14	10	7	8	10	7	9	10	6	95
	戸数	188	382	767	737	558	731	934	559	632	850	504	6,842

新規取引契約先

【第1期】

1. 一建設(株)
2. (株)アーネストワン

【第2期】

3. (株)オープンハウス・ディベロップメント
4. 大和地所レジデンス(株)

【第3期】

5. リベステ(株)
6. (株)ビッグヴァン
7. ジェイレックス・コーポレーション(株)
8. セコムホームライフ(株)

【第4期】

9. (株)タカラレーベン
10. 三信住建(株)
11. NTT都市開発(株)
12. 中央日本土地建物(株)
13. 日鉄興和不動産(株)
14. サンヨーホームズ(株)

【第5期】

15. 三井不動産レジデンシャル(株)
16. セントラル総合開発(株)

【第6期】

17. 阪急阪神不動産(株)
18. (株)湘南交響
19. (株)中央住宅
20. 安田不動産(株)
21. (株)三栄建築設計
22. (株)日本エスコン
23. 東京建物(株)

【第7期】

24. JR西日本プロパティーズ(株)
25. 双日新都市開発(株)
26. ダイヤモンド地所(株)

【第8期】

27. オスタラ下落合特定目的会社
28. 東急不動産(株)

【第9期】

29. パラダイスリゾート(株)
30. (株)リビタ
31. 伊藤忠都市開発(株)

【第10期】

32. 三菱地所レジデンス(株)
33. 野村不動産(株)

【第11期】

34. (株)フージャースコーポレーション

4. 当期業績の概況（1）損益の状況

- 第11期は、前期比、計画比ともに増収・増益
- 計画外の不動産案件の成約が寄与

損益状況の推移 [前期実績・計画値との比較]

単位：百万円

	2021/05期 実績					2022/05期 実績							2022/05期
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	(前期比)	(計画比)	期初計画値
売上高	3,742	3,928	4,457	8,790	20,919	10,068	4,491	7,352	8,265	30,178	144.3%	113.9%	26,500
売上原価	3,355	3,515	4,030	7,087	17,989	9,112	4,015	6,680	7,197	27,006	150.1%	115.1%	23,459
売上総利益	386	412	427	1,702	2,929	955	476	671	1,068	3,172	108.3%	104.3%	3,041
売上高総利益率	10.3%	10.5%	9.6%	19.4%	14.0%	9.5%	10.6%	9.1%	12.9%	10.5%			11.5%
販売費及び一般管理費	273	275	264	450	1,263	334	291	293	333	1,252	99.2%	94.9%	1,321
販管費率	7.3%	7.0%	5.9%	5.1%	6.0%	3.3%	6.5%	4.0%	4.0%	4.2%			5.0%
営業利益	113	137	162	1,252	1,666	621	184	378	734	1,919	115.2%	111.6%	1,720
売上高営業利益率	3.0%	3.5%	3.6%	14.2%	8.0%	6.2%	4.1%	5.1%	8.9%	6.4%			6.5%
経常利益	99	125	145	1,239	1,608	620	182	358	730	1,891	117.6%	111.2%	1,700
売上高経常利益率	2.7%	3.2%	3.3%	14.1%	7.7%	6.2%	4.1%	4.9%	8.8%	6.3%			6.4%
当期（四半期）純利益	65	82	96	881	1,125	435	124	231	477	1,269	112.8%	107.4%	1,182
売上高当期純利益率	1.8%	2.1%	2.2%	10.0%	5.4%	4.3%	2.8%	3.2%	5.8%	4.2%			4.5%

注) 金額は表示単位未満を切り捨てにて表示しております。

4. 当期業績の概況（2）売上総利益の状況

- 完成工事高は順調に推移、完成工事総利益率も計画値をほぼ達成
- 不動産売上高は、不動産案件の成約が順調に推移し大幅な上振れ
- その他の売上高は、設計監理収入の第12期への一部ずれ込み、テナントに対する賃料減免による収入減により、減収・減益

売上総利益の内訳 [前期実績・計画値との比較]

単位：百万円

	2021/05期 実績					2022/05期 実績							2022/05期
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	(前期比)	(計画比)	期初計画値
売上高	3,742	3,928	4,457	8,790	20,919	10,068	4,491	7,352	8,265	30,178	144.3%	113.9%	26,500
完成工事高	3,237	3,820	4,161	3,732	14,952	3,082	4,354	4,247	4,424	16,108	107.7%	103.5%	15,571
不動産売上高	310	–	183	4,461	4,956	6,793	–	2,983	3,654	13,431	271.0%	133.5%	10,058
共同事業収入	170	58	37	423	689	77	93	66	79	317	46.0%	92.5%	343
その他の売上高	23	49	74	173	321	114	44	55	106	320	99.7%	60.8%	527
売上総利益	386	412	427	1,702	2,929	955	476	671	1,068	3,172	108.3%	104.3%	3,041
完成工事総利益	324	397	369	166	1,257	294	475	505	443	1,719	136.7%	101.4%	1,695
不動産売上総利益	28	▲ 1	43	1,424	1,493	648	▲ 4	164	628	1,436	96.2%	126.6%	1,135
共同事業収入総利益	20	7	3	73	105	2	10	2	3	18	17.6%	31.5%	58
その他の売上総利益	13	8	11	38	72	10	▲ 5	▲ 1	▲ 7	▲ 2	-4.0%	-1.9%	151
売上高総利益率	10.3%	10.5%	9.6%	19.4%	14.0%	9.5%	10.6%	9.1%	12.9%	10.5%			11.5%
完成工事総利益率	10.0%	10.4%	8.9%	4.5%	8.4%	9.6%	10.9%	11.9%	10.0%	10.7%			10.9%
不動産売上総利益率	9.0%	–	23.5%	31.9%	30.1%	9.5%	–	5.5%	17.2%	10.7%			11.3%
共同事業収入総利益率	12.3%	12.9%	9.0%	17.3%	15.3%	2.9%	11.0%	3.8%	4.4%	5.8%			17.2%
その他の売上高総利益率	56.4%	17.8%	15.1%	22.3%	22.5%	9.1%	-11.5%	-2.0%	-6.7%	-0.9%			28.8%

注) 金額は表示単位未満を切り捨ててにて表示しております。

4. 当期業績の概況（3）貸借対照表（要約）

- 不動産売却による返済により借入金が減少
- 2022年2月に自己株式235千株取得

単位：百万円

	2021/05期 期末実績	2022/05期 期末実績	前期末増減	主な増減要因
流動資産	17,153	17,439	285	
現金及び預金	4,276	4,922	646	
売掛金	607	761	154	
完成工事未収入金	4,349	4,574	225	①工事代金の計上、回収等
販売用不動産(仕掛含む)	7,515	6,791	▲ 723	②不動産取得、売却、JV払出等
その他流動資産	405	388	▲ 16	
固定資産	274	372	97	
資産の部 合計	17,427	17,811	383	
流動負債	7,340	7,861	520	
支払手形	2,565	3,068	503	
工事未払金	2,471	2,905	434	
短期借入金(1年内長期含む)	930	110	▲ 819	③用地決済資金・運転資金調達、返済
その他流動負債	1,374	1,777	402	
固定負債	3,804	3,020	▲ 784	
長期借入金	3,675	2,845	▲ 829	④PJ資金調達、返済
その他固定負債	129	174	44	
負債の部 合計	11,145	10,881	▲ 264	
純資産	6,282	6,929	647	
資本金	728	730	1	
剰余金等(新株予約権含)	5,553	6,199	646	⑤配当金支払、自己株式取得、内部留保蓄積等
負債・純資産 合計	17,427	17,811	383	

*自己資本比率
(販売用不動産を除く) 36.0% 38.9%
63.3% 62.9%

*自己資本純利益率(ROE) 18.2% 19.2%

4. 当期業績の概況（4）キャッシュ・フロー計算書（要約）

- 当社のキャッシュ・フローは用地成約状況等により大幅に変動
- 営業キャッシュ・フローはプラスで着地

単位：百万円

	2021/05期	2022/05期	前期末増減	【主な増減要因】
	実績	実績		
税引前当期純利益	1,608	1,854	245	
減価償却費	14	6	▲ 8	
退職給付引当金の増減	13	18	4	
株式給付引当金の増減	34	26	▲ 7	
支払利息	62	33	▲ 29	
売上債権の増減	142	▲ 573	▲ 715	
棚卸資産の増減	356	743	387	・不動産取得、売却、JV払出等
仕入債務の増減	776	938	161	
未成工事受入金の増減	▲ 41	▲ 64	▲ 23	
法人税等の支払額	▲ 311	▲ 624	▲ 313	
その他	158	656	497	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,814	3,014	199	
固定資産の取得、敷金、その他	▲ 45	▲ 71	▲ 25	
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 45	▲ 71	▲ 25	
短期借入金	▲ 3,200	—	3,200	・用地決済資金・運転資金調達、返済
長期借入金	1,261	▲ 1,661	▲ 2,922	・PJ資金調達、返済
自己株式・配当金・その他	▲ 646	▲ 636	10	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,584	▲ 2,297	287	
現金及び現金同等物の増減額	185	646	460	
現金及び現金同等物の期首残高	4,091	4,276	185	
現金及び現金同等物の期末残高	4,276	4,922	646	

5. 利益還元方針等

利益還元方針

1. 株主還元は「配当」及び「株主優待」
2. 配当性向**30%以上**、内部留保の状況等を勘案し決定
3. 配当実施は期末のみ

期末配当

- ・ 第11期剰余金配当は、1株当たり32円

株主優待

- ・ 500株以上を継続して1年以上保有する株主様にクオカードを贈呈

保有株式数	優待内容	
	継続保有1年以上3年未満	継続保有3年以上
500株以上1,000株未満	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分
1,000株以上5,000株未満	クオカード 3,000円分	クオカード 5,000円分
5,000株以上	クオカード 5,000円分	クオカード 10,000円分

※基準日は毎年11月30日

自己株式

2022年2月16日に自己株式235千株取得
期末日時点の自己株式は1,235千株

安定配当の実施と機動的な自己株式取得により、利益還元拡充に努める。

6. 参考資料（1）分譲マンションの市況

分譲マンションの市況について

●東京圏(1都3県)のマンション建築の着工と供給予想

[2022年予想]

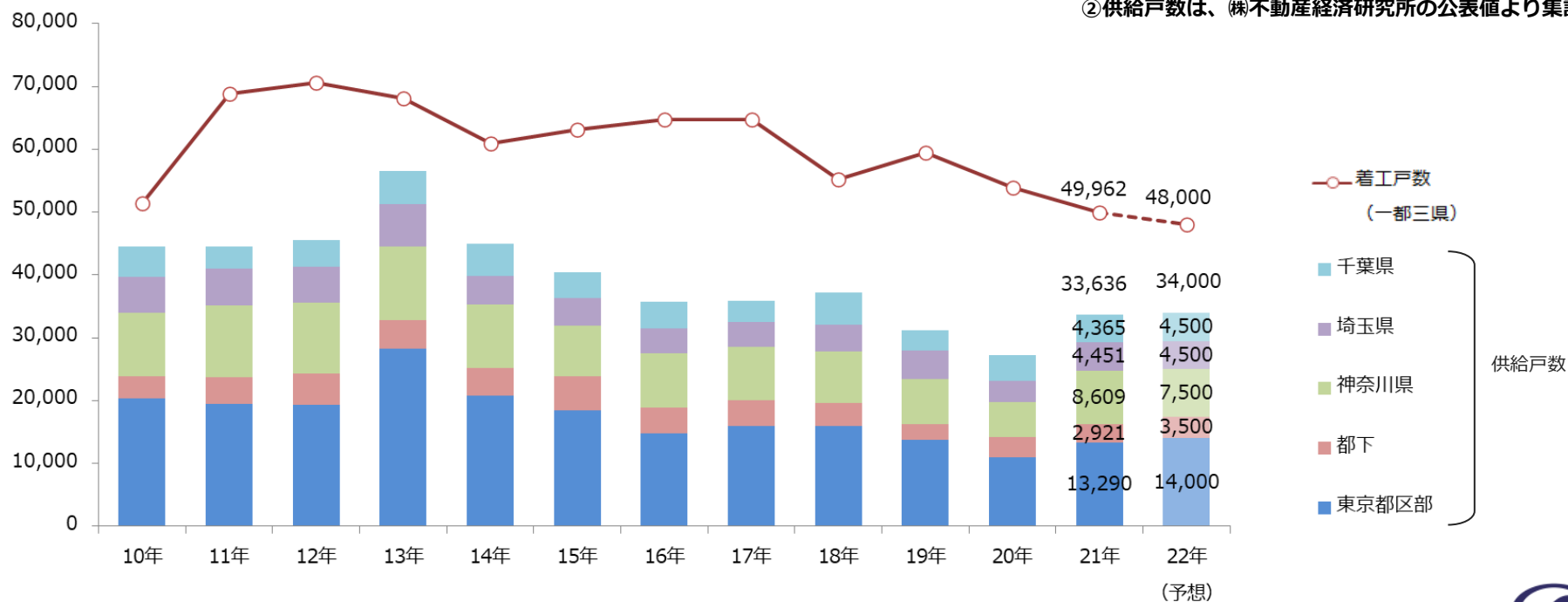
[2021年実績]

		対前年比		
①着工戸数	48,000	(3.9%減)	49,962	暦年(通年)
②供給戸数	34,000	(1.1%増)	33,636	暦年(通年)

※2022年着工戸数は2021年を若干下回る見通し、供給戸数は増加の見通し

当社
2022年5月期(第11期事業年度)
竣工ベース **382戸** (シェア: 1.14%)

分譲マンション着工・供給戸数の推移 (戸)



6. 参考資料（2）分譲マンション販売価格の状況

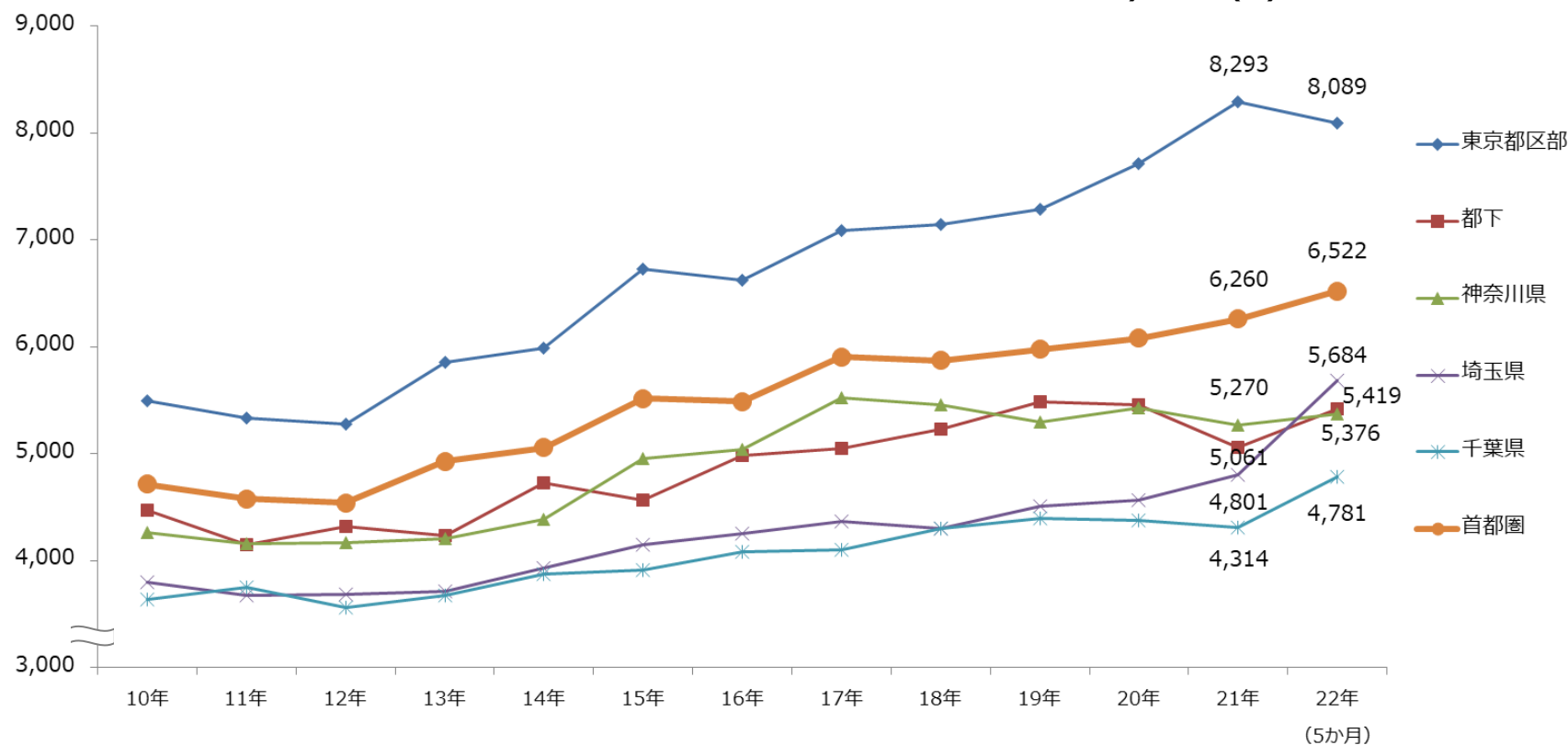
東京圏の分譲マンション販売価格の状況

都区部の高額物件の供給により、平均価格を押し上げ

- ・首都圏のマンション価格は、2018年に一段落の兆しとなるも、2019年から再び上昇基調
- ・HARUMI FLAG販売により都区部平均は若干下落するも一時的
- ・郊外案件も駅近中心、価格は高止まり

分譲マンション販売(供給)価格の推移 (万円)

注) 情報は(株)不動産経済研究所の公表情報



6. 参考資料（3）建設コスト

東京圏の建築資材の価格の状況

※2015年度（平成27年度）の平均価格を基準(100)として算定

1) 都市別建設資材価格指数(建築)

2016年9月以降上昇に転じ2019年3月に最高値を更新、2020年まで下落後2021年から再上昇
 ウッドショック・ウクライナ危機・急速なインフレ・急激な円安の進行などで価格高騰が加速

2) 国土交通省の2022年6月の主要建設資材需給・価格動向調査

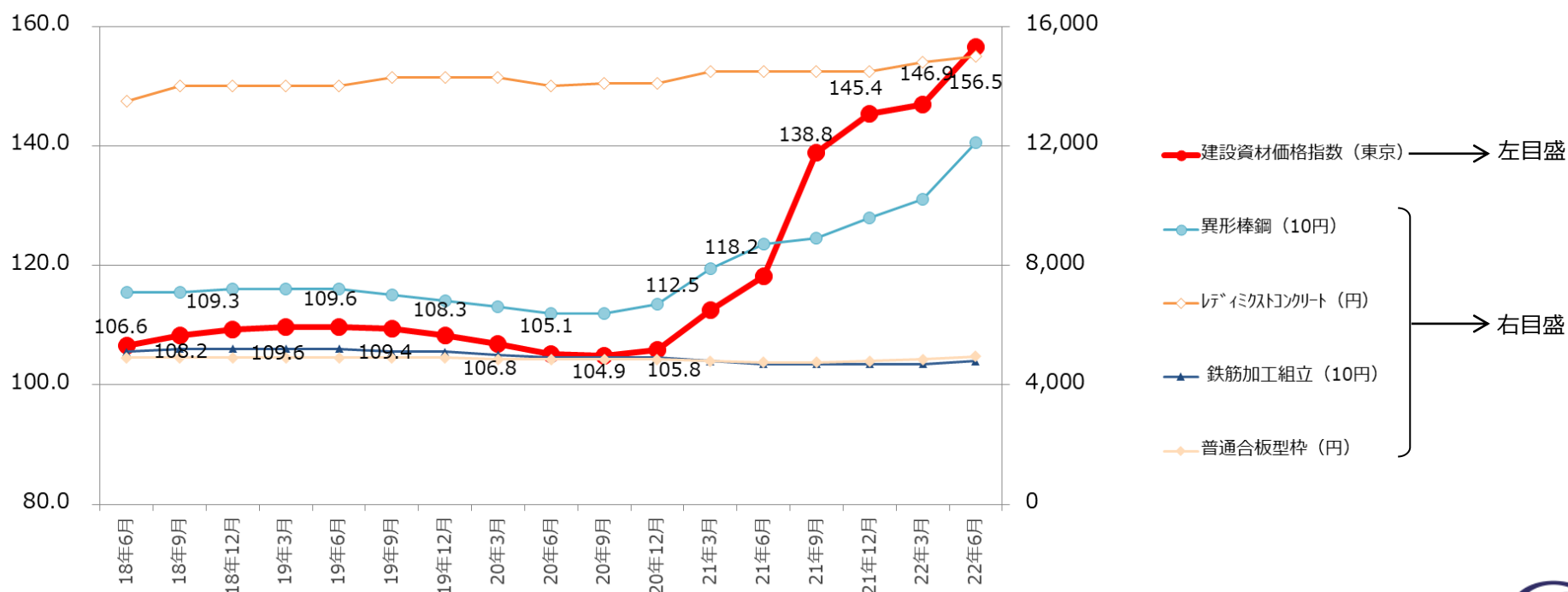
価格動向：「セメント・生コン・アスファルト合材・異形棒鋼・H型鋼・木材がやや上昇」「その他の資材は横這い」

資材需給：「木材がややひっ迫、その他は均衡」

在庫状況：「木材がやや品不足」「その他は普通」

注) 情報は、(一財)経済調査会、(一財)建設物価調査会の公表情報

主要建設資材価格の推移



6. 参考資料（4）マンション建設に関する各分野の状況

東京圏のマンション建設に関する各分野の状況

	マクロ見通し	当社への影響・対策
人口・世帯数	<ul style="list-style-type: none"> ●2025年に東京都の人口は1,417万人程度のピーク、以後減少し2060年には1,192万人との予想 ●東京都の世帯数は、2035年に724万世帯程度のピーク、以後減少し2060年は643万世帯との予想 	<ul style="list-style-type: none"> ●シェア拡大余地は充分にあり、マクロ面の影響は軽微 ●転入の大半は若年層であり、将来の住宅一次購入層は維持
建設投資	<ul style="list-style-type: none"> ●2022年の公共建設投資は前年と同水準の見通し ●2022年の民間建設投資も前年と同水準の見通し ●再開発の需要は多く、2022年以降の受注残も旺盛な状況 	<ul style="list-style-type: none"> ●分譲マンション施工の引合いは以前活況 ●新免震工法により競合他社と差別化、受注拡大を目指す ●再開発事業を推進、超高層建築の実績積上げ
住宅需要	<ul style="list-style-type: none"> ●2022年の東京圏の着工戸数は4.8万戸程度との予想 ●2022年の供給戸数は3.4万戸程度との予想 ●在庫は5千戸台で推移するとの予想、2015年以来の低水準 ●住宅ローン控除の見直しによる影響は限定的 	<ul style="list-style-type: none"> ●都区部のほか郊外案件の開発にも注力、コロナ対策・テレワーク等新しい生活様式を見据えた企画を提案 ●ウェルビーイングシティ構想を推進、住まう方々の自分らしい自立した暮らしを持続的に支える様々なサービスを提供 ●施主との良好な関係を構築、継続的・長期的取引により受注を確保 ●人材確保により生産キャパを拡大
建設コスト (地価・人件費・資材)	<ul style="list-style-type: none"> ●地価は高止まりの状況が継続 ●労働力の需給バランスは落ち着くも、人件費は高止まり状態 ●ウッドショック・ウクライナ危機・インフレ・円安により建築資材価格の上昇続く 	<ul style="list-style-type: none"> ●土地及び建設コストの上昇により、マンション販売価格に見合う企画案件が減少 ●コストマネジメントに優れた施工の実現
周辺ビジネスの状況	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者向け住宅需要の増加 ●東京圏の中古マンション価格は上昇基調 	<ul style="list-style-type: none"> ●アクティブシニア層向けマンションへの取組 ●大規模修繕、収益不動産等、収益基盤を多様化
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●働き方改革の推進 ●施工方式改善による工期短縮 	<ul style="list-style-type: none"> ●工期確保に向け施主との協議を開始 ●工程の延伸に伴う売上金額への影響は限定的

7. ウェルビーイングシティ構想（1）ウェルビーイングシティ構想とは

2021年9月14日放送のテレビ東京「WBS(ワールドビジネスサテライト)」にて『ウェルビーイングシティ構想』が紹介されました。



ウェルビーイングをコンセプトとした
新ジャンルのマンションプロジェクト

『**ウェルビーイングシティ構想**』
を始動しました。

詳しくはこちらから
『ウェルビーイングシティ構想』公式サイト
URL: <https://www.wellbeing-city.com>

<“自分に正直でいい、自分らしく”をかなえる暮らし。>

マンションという「住まい」を提供するだけでなく、住まう方々の豊かな暮らしを実現するための様々なサービスを提供し続けることで、持続的かつ多面的に満たされる暮らしを提供し、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

7. ウェルビーイングシティ構想（2）マンションブランド「CANVAS」

2022年1月モデルルームオープン
4月より販売開始

ウェルビーイングシティ構想の第一弾
新マンションブランド
「CANVAS(キャンバス)」

CANVAS

第一弾 CANVAS南大沢

<CANVAS南大沢 外観イメージ>



レストラン

シミュレーションゴルフ

人工温泉大浴場
サウナ

フィットネスジム

ルームサービス

ワークスペース

自分らしい生活
一生涯邸宅

“こうありたい=Being”という自分らしさを一番に考えながら、
自分のしたいこと、自分が好きと思える時間を多彩な選択肢から形にしてゆく。
あらゆる世代が、自分らしい生活に一生涯こだわり続けられる
新しい住まいが誕生します。

ライブラリーラウンジ

杏林大学病院*連携*新川すみれクリニック

看護師日中常駐

24時間
コンシェルジュ

先進のITシステム

シャトルバス



こだわりの品質を、すべてはお客様のために。

ファーストコーポレーション株式会社

本資料における業績予測及び将来の見通しは、当社が公表時点で把握可能な情報に基づき判断した仮定及び予想であり、実際の業績は主要市場の経済状況、不動産及びマンション市況、労働力需給、建築資材価格、金利などのさまざまな要因の変化により乖離する場合がございますので、予めご了承ください。

本資料の著作権は当社に帰属します。本資料は、当社の事前の承諾なく複製または転用等を固くお断りいたします。